

最新刊

文學士 倉橋惣三氏序
日本幼稚園協會編纂

本庄太郎畫伯
裝幀及挿畫

幼見の樂しむお話

子供はお話を聞きながら。親も先生もお話をしてやりたい。しかし材料がない。無選でないお話は大切な子供の前へ持ち出せないものである。その選ばれたお話の集が此の書である。誰れが選んだか、東京女子高等師範學校の附屬幼稚園で幼児達自身を選んだのである。即ち同園で日々話される多くのお話の中で幼児の最も樂しむお話を集められたのである。現に幼児の樂しむお話を話さすすべての家庭と幼稚園とへ一番確實に奨めることの出来るお話である。小さいお子さんは此儘讀んで樂しませて貰へる、大きいお子さんは自ら讀んで樂しむことが出来る。いづれにしても廣く家庭と幼稚園と小學校には是非共備へられなければならない物である。

東京市日本橋區大傳馬町二丁目

内田老鶴圃

振替東京一二四六番
電話浪花一三三五番

◆◆◆◆
送定紙四
料價數六
金四〇版
千二〇特
八八十製
錢八十餘
錢十入

倉橋惣三先生序
日本幼稚園協會編

幼兒に聽かせるお話

四六版特製本
紙數六二〇頁
定價三圓八十錢
送料十 八 錢

文學士 倉橋惣三氏著

幼稚園雜草

四六版上製本
紙數五二〇頁
定價二圓五十錢
送料十 八 錢

萬國幼稚園協會案
日本幼稚園協會譯
倉橋惣三先生序

幼稚園保育要目

菊版上製函入
高雅なる裝幀
定價一圓五十錢
送料十 八 錢